

井上 昭吾 議員

無党派



スポーツ

スケートボードパークで
まちの活性化を

議員 スケートボードなどのアーバンスポーツは若者文化に多大な影響を与えており、多様化する社会の縮図でもある。パーク設置により若者の流入促進や子育て世代の移住を図ることについて、市の考えを伺う。

調査研究から始めていきたい

市 東京オリンピックを契機にスケートボード競技は、若者のスポーツとして人気が高まると予想され、若者の流入や新たなスポーツ文化の定着にも期待できる。設置場所や整備費も必要なため、競技人口の把握なども含め調査研究を行いたい。(森市長)

他の質問 ●「循環型農業のモデル菜園」の今後の展開について ●脱炭素社会に向けた有機栽培面積拡大などの施策について ●青野ダムサイド公園と千丈寺湖面の環境保全について ●新ごみ処理施設整備基本計画について

今北 義明 議員

盟政会



まちづくり

市街化調整区域での
積極的な規制緩和を

議員 市街化調整区域の人口減少・高齢化等の対策として既存宅地、開発行為やインフラ整備の要らない用地等の利用には、複雑な規制があり過ぎて何もできないのが現状である。積極的な規制緩和に対しての市の考えを伺う。

県と協議しながら規制緩和に取り組む

市 市街化調整区域には、すでに造成済みでインフラも整っている未利用地が点在していることは承知している。人口減少対策としても、実情に応じた土地利用の促進が必要と認識している。土地利用の弾力化について県と協議する。(久高まちの再生部長)

他の質問 ●人口減少対策について

檜田 充 議員

市民の会



学校再編

学校の適正規模・配置の
取組は

議員 学校再編に対する保護者・地域の民意は多種多様である。教育委員会として、子どもの学びに責任を持って対応することが大切だが、教育委員会が考える全体像は。

充実した学校生活へ責任を持って取り組む

市 中学校の再編について取組を進めてきたが、小学校を含めた農村部やニュータウンの学校の小規模化の課題も出てきた。小中一貫校など新たな枠組みの研究を進めており、子どもたちが充実した学校生活を送れるように進め、年度内に学校再編全体の方向性を示していく。(鹿嶽教育長)

他の質問 ●「空き家」対策について

福田 佳則 議員

公明党



情報発信

市民への情報発信改善に
向けた取組を

議員 市民が必要とする情報を発信し、共有してもらうことは重要な課題である。ホームページなどでは知りたい情報を見つけづらいという声があるが、改善に向けた取り組みについて伺う。

今年度中のリニューアルに向け進めていく

市 市ホームページは導入から10年以上経過し、効果的な情報発信が難しくなってきた。今年度中のリニューアルや、LINEを活用した情報発信ツールの構築により、利用者の属性に応じたプッシュ型の情報発信を行えるようにする。(矢萩広報・交流政策監)

他の質問 ●今後の目指すべき「地域づくり」について ●「介護人材」確保に向けての支援について

小杉 崇浩 議員

盟政会



災害対策

重度障害者等への災害
対策を強化すべきでは

議員 これまで福祉避難所における避難所運営訓練は一度も実施されることがない。早急な避難所運営訓練を実施すべきでは。また、人工呼吸器等を使用している方への非常用電源装置に対する補助をしてはどうか。

できる限り早い実施に向けて準備を進める

市 福祉避難所における避難所運営訓練は、来年度上半期までには実施できるよう準備を進める。人工呼吸器等を使用している方への非常用電源装置に対する補助は、できる限り早い導入に向けて具体的に検討していく。(森市長)

他の質問 ●新型コロナウイルス感染症における自宅療養者について ●特別な配慮が必要な児童・生徒への支援について



小山 裕久 議員

日本維新の会三田



景観

適正な緑の量で
まちの魅力の維持を

議員 人工的な緑が多すぎるのではないかと。交差点周辺の街路樹により視界が悪くなるなど弊害もあり、多額の管理予算も必要となる。弊害が生じているような場所は伐採することで管理費の削減を図ってはどうか。

街路樹の適正管理をする施策が必要

市 街路樹を含む緑の適正化を「グリーン・マネジメントさんだ2.0」と名付け、令和4年度から概ね5年間で、市内の街路樹を持続可能で適正な緑量に改め、安全で美しい街並みの維持・保全に努める。(森市長)

他の質問 ●学校再編に伴う教育の充実について

白井 和弥 議員

盟政会



情報発信

新型コロナウイルス
感染症の情報発信強化を

議員 情報発信の脆弱さは市のコロナ対応全般への不信につながる。グラフやコメントを盛り込みながら情報発信を強化すべき。また、データをオープンデータ化できないか。

より丁寧な情報発信で感染防止につなげる

市 感染者数をグラフ化し市ホームページに掲示するとともに、今後配信予定のSNSを活用するなど、よりわかりやすい情報発信に努める。また、感染者推移をオープンデータとして公表する。(森市長、東野危機管理監・情報政策監)

他の質問 ●健康経営優良法人認定制度について ●子ども達をとりまく医療環境について